



# 修学旅行・・・発見と感動の沖縄4日間。 今年を振り返り、新たな年へ向けて出発！

今月10日、ついに沖縄に降り立った甲府西高2年次生。美しいコバルトブルーの海、さとうきび畑、戦争と平和、友情と愛、新たな発見と感動の4日間でしたね。どんな思い出が心に刻まれたでしょうか。

沖縄固有の歴史・文化と自然の美しさ、地球環境の大切さ、平和の尊さ、ひとつの命の重さ・・・学んだことは実に多かったと思います。4日間を一緒に過ごし、友との語らいも深められたことでしょう。どれもみな、皆さんの人生を豊かにしてくれたものと思います。それらを、単なる「美しい思い出」だけで終わらせるのではなく、今の自分の生き方に反映させてこそ今回の修学旅行が価値あるものになるはず。修学旅行を通して学んだこと、得られた経験を今後の生活に生かし、さまざまな形で「成果」となって現れることを期待しています。



青い海と、偶然出現した虹に向かって

**高校2年次生も残り3ヵ月・・・** 皆さんにとって高校2年次としての2018年をどう評価しますか。自分に納得がいく一年を送ることができましたか。

73年前、皆さんと同年代の沖縄の若者たちがどんな青春時代を送ってきたのか、彼女たちが何を思って命を散らせたのか、見てきたこと、聴いてきたことにはたいへん重みがあったはず。今日の日本は、平和で、豊かで、恵まれた環境にある、そう感じたことでしょう。終戦後、人々がどんな思いをして、どれだけの苦勞をして、今日の繁栄を築きあげてきたのかまで思いを馳せ、私達が今、こうして生きられることに感謝しよう。学校があり、勉強やクラブ活動、その他やりたいことに打ち込むことができる。であるならば、この時をもっと「熱く」生きよう。何事にも真剣に取り組んでこそ、充実感や感動は大きい。思うように行かずに味わう挫折や苦勞は、きっとあなたを成長させてくれる。

さあ、2019年、平成最後の年を迎えます。これまでの自分の歩みを振り返り、自信を持って、希望を抱いて、新たな一歩を踏み出そう。

**冬休みの過ごし方について・・・** 短い期間ですが、学校を離れて家庭を中心にして過ごすこととなります。皆さんは普段、家での手伝いをしていますか？家庭も年末年始の多忙な時期です。「勉強だけで手一杯、手伝いなんかとても・・・」ではなく、家族の一員として年齢相応に家事や責任を分担してください。人として大切なことがそこにはあります。

## 保護者のみなさまへ

修学旅行の実施につきましては、多大な御支援御協力をいただき、心より感謝申し上げます。小雨は降りました。強い風も吹きました。しかし、美ら海水族館でのクラス写真撮影や、生徒が楽しみにしていたマリンスポーツ体験・班別タクシー研修、国際通り散策には全く影響なく、むしろ変わりやすい沖縄の天気までも体験できました。その意味で天候にも恵まれ、また、体調を崩して大事に至る生徒もなく、素晴らしい沖縄を体感し、五感と心とでさまざまなものを吸収した、有意義な修学旅行とすることができました。本当にありがとうございました。

さて、2019年は西高の最上級年次となるとともに、進路実現に向けた活動が本格化していく年となります。生徒を対象にした11月9日の早稲田大学教授による「人工知能の入門」に続き、2月15日には都留文科大学准教授による「途上国の貧困と社会的企業（仮題）」の講演を予定しています。生徒にとって、学問への視野を広げ、社会の見方、自身の学習や進路目標を考えるよい機会になると期待しています。また、保護者・生徒を対象とした進路ガイダンスを3月22日に実施します。受験の現状や3年次へ向けて進路目標の設定、学習への取り組み方等、講演内容および講師が決まりましたら改めて御案内いたしますので、御出席ください。

年が改まる節目を迎える冬休みは、学校を離れ、内外に目を向け考えさせる絶好の機会であろうと思います。家族の皆様御一緒に、勉強のことだけでなく日頃の生活のこと、身の回りのこと、社会のこと、これまでの生き方とこれからのことなど語り合うとともに、家族団欒の時間をもつていただけたらと思います。

来年もどうぞよろしくお願いたします。

**三者懇談について**・・・生徒を通して御案内をお渡ししましたが、1/22～25、28、29日の6日間実施します。学校および家庭での様子、進路希望・来年度の履修科目の最終確認等を行います。貴重な懇談の機会ですので、有意義なものしたいと思います。学校生活や学習、進路などのほか、心配事や悩み、学校への要望など遠慮なく御相談ください。

2年次主任 浅利昌史

副担任の先生の寄稿…今回は4組副担任平井茂樹先生です。

## 残りの高校生活の過ごし方は？

4組副担任 平井 茂樹

修学旅行も終わり、いよいよ受験に向けて気持ちを切り替える時期になりました。旅行を終えて一週間どのように過ごしたでしょうか。

ところで皆さんが学校へ通う意味は何でしょうか。進路実現をするため？部活動に打ち込むため？好きな友人と一緒に？様々な理由があるとは思いますが。

私は、学校生活を送る理由は今後の社会生活を送るための訓練の場であると考えています。学業や部活動は勿論のこと。知力体力を身につけること。その他にもクラスの仲間と協働して取り組むことや自分にとって良いことや悪いこと、それへの対処法など社会へ出て行くための様々な経験をするのが目的であると思います。日常の様々な経験が皆さんの今後につながっていくことと思います。

私は柔道部の顧問を長年、任されていますが、今でも忘れられない柔道に取り組む生徒のある会誌への寄稿文がありました。残りの高校生活を送る皆さんへぜひ紹介したいと思います。ちなみに彼は高校3年の柔道インターハイで全国3位になった生徒です。



“2年生の頃からインターハイを目指して日々の練習に励んできました。優勝こそできませんでしたが、この高校生活で貴重な経験をする事ができました。私生活では、人間として大切な挨拶や返事を当たり前に行うことを心がけました。また、勉強面でも授業を大切に、勉強を必死に取り組むようになりました。これがきっかけとなり柔道でも結果がついてくるようになりました。この結果、3年生では3位に入賞する事ができました。この経験で初めて継続することの重要性と当たり前のことをしっかりと行うことが、人として成長につながり柔道にも影響すると強く感じる事ができました。この気持ちを忘れることなく今後の柔道につなげ将来社会に出て活躍できる人間になりたいと思います。”

全てのことはつながっています。残りの高校生活が充実したものになることを願っています。

### 【1月の主な行事予定】

日	曜	事項	日	曜	事項
1	火	元日 校内完全閉鎖	17	木	B
2	水	校内完全閉鎖	18	金	B 春季原付免許取得説明会 進研記述模試
3	木	校内完全閉鎖	19	土	進研記述模試 センター試験(3年次)
4	金		20	日	センター試験(3年次)
5	土		21	月	A きずなの日 山日YBS席書き大会
6	日		22	火	A 短縮45分授業 三者懇談
7	月	冬季休業終了	23	水	A 短縮45分授業 三者懇談
8	火	学力テスト	24	木	A 短縮45分授業 三者懇談
9	水	学力テスト	25	金	A 短縮45分授業 三者懇談 第3回生活実態調査
10	木	A	26	土	
11	金	B 第3回進路希望調査 PTA進路福祉委員会	27	日	
12	土	土曜講座	28	月	B きずなの日 短縮45分授業 三者懇談
13	日		29	火	B 短縮45分授業 三者懇談
14	月	成人の日	30	水	B 大掃除 前期募集選抜検査会場準備
15	火	B	31	木	前期募集選抜検査
16	水	B 第5回マナーアップ運動 冬季バイク通学許可式	1	金	前期募集選抜検査